



2025 年 9 月 12 日

各 位

会社名 株式会社関通
代表者名 代表取締役社長 達城 久裕
(コード番号 : 9326 東証グロース)
問合せ先 取締役副社長 達城 利卓
電話番号 0800-555-0500

会社分割による持株会社体制への移行（再開）及び準備会社の設立のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株主総会の承認及び必要な所定の手続き等の承認が得られることを前提として、会社分割による持株会社体制への移行及び準備会社の設立を決議いたしましたので、下記の通りお知らせ申し上げます。

記

1. 持株会社体制への移行の背景と目的

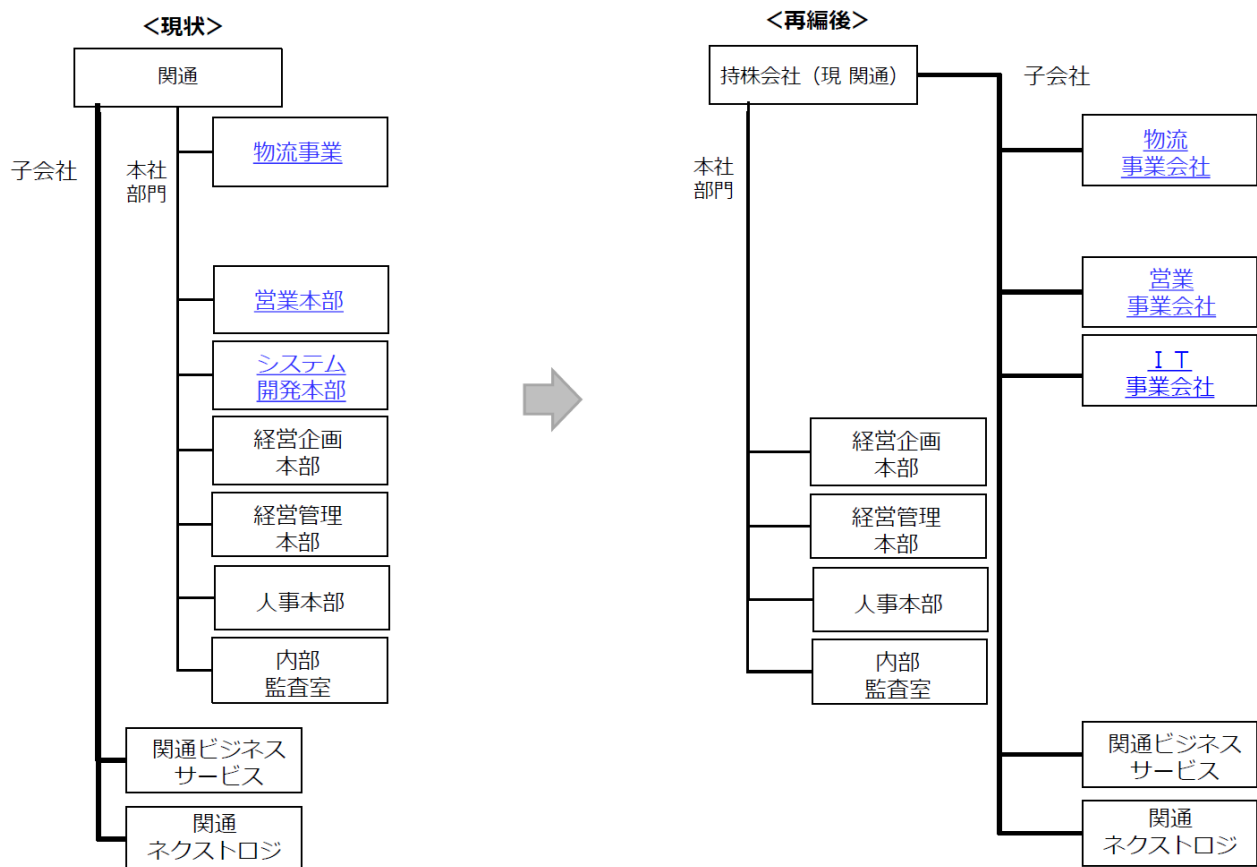
当社グループは、EC・通販物流支援サービスを中心とする「物流サービス事業」と、倉庫管理システム「クラウドトーマス」を主軸とする「ITオートメーション事業」を展開しており、その事業規模は年々拡大しております。中期戦略として、これまで以上に物流サービスとITサービスを組み合わせた新しいサービスを成長エンジンの中核と位置付け、またM&Aを積極的に推進することで、さらなる企業価値向上に取り組んでおります。

このような状況の中、あらゆる経営環境の変化に迅速に対応し持続的な成長を実現するため、当社は2024年5月より持株会社体制への移行準備を進めておりましたが、2024年9月に発生したサイバー攻撃により、当時予想しえなかった経営状況に直面致しました。その状況下でいち早くお客様へのサービスを回復し、新たに強固なセキュリティを構築し事業体制を確立するためには、現行の組織を維持することが当面必要であると判断し、持株会社体制への移行を中止しておりました。

現状、サイバー攻撃の影響から回復、セキュリティ対策の強化を終え、その経験を糧にしたサイバーセキュリティ関連サービスの提供等の新規事業も開始しております。また、投資家皆様へあらためて還元を行うべく、株主優待の導入を決定いたしました。かかる状況下、従来からの経営戦略の通り、成長を再加速するための体制がより強固になったと判断し、改めて持株会社体制への移行の再開を決定致しました。

今回、各事業部門の役割・責任を明確化し、当社の強みである決定・行動スピードをより一層早め、それぞれの強み・特色を活かしながら専門性を高めて、収益力を向上させるために、会社分割により、①物流事業会社 ②営業事業会社 ③IT事業会社を独立した事業会社とする予定です。持株会社はグループ経営機能に特化し、グループ戦略の策定及び経営資源の配分の最適化を図るとともに、事業会社はそれぞれの事業に専念することで、お客様満足度の一層の向上を推進し、また環境の変化に応じた柔軟でスピード感のある事業展開を行うことにより、当社グループの企業価値の一層の向上を目指してまいります。

持株会社への移行方法は会社分割（吸収分割）の方式によるものとし、分割準備会社は持株会社体制移行を円滑に進めることを目的として設立致します。当社を分割会社とする吸収分割により、分割する3事業を当社100%出資の子会社である3社の分割準備会社に事業部門ごとに承継する予定です。また、持株会社体制への移行は2026年3月1日を目途として行い、当社は持株会社として引き続き上場を維持致します。



2. 準備会社について

- (1) 物流事業会社：株式会社関通分割準備会社（2024年8月1日設立済）
- (2) 営業事業会社：株式会社関通営業分割準備会社（2025年10月設立予定）
- (3) IT事業会社：株式会社関通IT分割準備会社（2025年10月設立予定）

準備会社の詳細については3. 今後の予定に基づき当社と吸収分割契約を締結、承継する予定 としております。子会社及び吸収分割契約の内容等の詳細については、2025年11月14日（予定）の取締役会決議を経て、あらためてお知らせいたします。

3. 今後の予定

- | | |
|-----------------|----------------|
| 2025年10月下旬（予定） | 分割準備会社の設立 |
| 2025年11月14日（予定） | 吸収分割契約承認取締役会決議 |
| 2025年11月14日（予定） | 吸収分割契約締結 |
| 2025年12月11日（予定） | 吸収分割契約承認臨時株主総会 |
| 2026年3月1日（予定） | 吸収分割の効力発生日 |

本吸収分割は、当社が事業を当社の完全子会社に承継させるものであるため、連結業績に与える影響は軽微と考えております。

以上